

黒板便利グッズでストレスを軽減しよう！！

(兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型)

序論

①研究内容

身近にある布で今使われている黒板けしより性能の高いものは作れるのか
黒板で使える便利グッズの提案

②動機

黒板を使う時に不便だなと思ったことを解決したいと思った

研究

? 今使われている布以外で消しやすい素材があるのか

研究手法

色々な素材を集め、実際に黒板を消し（複数人に）

消しやすさ、持続性、特徴、など様々な項目で素材を比較する

比較した素材

- ①綿 100%のマフラー ②綿 100%のヒートテック ③絹 100%のスカーフ
④綿 50%アクリル 50%の布 ⑤フェルト ⑥ポリエステル 100%
⑦ポリエステル 35%綿 65% ⑧麻 55%綿 45% ⑨コーデュロイの布（今使われている布）

消し方

黒板けしは横向きで上から下へ（消すのは一度きり）

今使われている黒板けしと新しい素材を使った黒板けしを交互に消し、比較する

筆圧

濃い、普通の2パターン

消す文

消してもらう人

あいうえお、かきくけこ

女子生徒2名、男子

○（まる）4つ、縦線2本

生徒2名、教師1名

消しやすさの評価

A…よく消える B…消える C…少し消えにくい D…消えにくい

クリーナーでの汚れの落ち具合の評価

A…良く落ちる B…落ちる C…少し落ちにくい D…落ちにくい

黒板を傷つけないか

A…傷つけない B…少し傷つける C…傷つける



評価点数

A…30点

B…20点

C…10点

D…0点

結果(左側 筆圧濃い点数 : 右側 筆圧普通点数)

消しやすさ

①20:10 ②60:50 ③60:50 ④80:70 ⑤30:20 ⑥0:0 ⑦20:10 ⑧40:30 ⑨90:90

クリーナーでの汚れの落ち具合

綿 50% アクリル 50%、綿 100% マフラーはともに A 綿 100% ヒートテックは C、その他 B

黒板を傷つけないか

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨どれも傷つけなかった。

特徴 (特に目立ったもの)

- ・綿 100 ヒートテックと絹は消せる度合いに限度があった
- ・ポリエステルは滑りが良すぎてほとんど消すことができなかった(チョークの粉はつきにくい様子)

考察

結果から綿 50% アクリル 50% の布と今使われている布であるコーデロイの布のが消えやすいとわかった。

これより身近にある素材で今使われているコーデロイの布より性能の高いものはあまりなかった。

黒板で使えるオリジナル便利グッズの製作

ポリエステルが使われている素材にはチョークの粉がほとんどつかず黒板消しにはまったく向いていなかった

●黒板の溝にたまったチョークの粉を掃除するのに 最適なのでは？

ポリエステルが使われている素材を溝を掃除するためのグッズとして使えるように自分なりに作った型の表面につけ実際に掃除をしてみた

(ポリエステルだけでなく他の素材 (研究①で使った素材) でも試した)

結果、予想通りポリエステルが使われている素材が一番掃除をするのに適していた。

全体を通して

反省点

- ・今回の研究で身近にある素材で今使われている黒板けしより性能の高いものを作ることが出来なかった
- ・実験対象となる素材集めがあまり出来なかった

良かった点

- ・色々な素材の特徴を知ることが出来た
- ・自分なりに考えた黒板けしや実験から得た情報でオリジナルの黒板便利グッズの製作が出来た

参考文献

おすすめの黒板消し 9 選 よく消える黒板消しの素材や選び方、手頃な値段の黒板消しなどを紹介 | イエコレクション icolle | インテリア、雑貨情報が満載の WEB メディア